

年度毎の取組

H29

H30

R1

R2~4
(予定)

まちの健幸づくり

出かけたくなる
まちづくり

歩いて暮らせる
まちづくり

コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりに
向けた計画の策定

関連計画策定の
準備

関連計画の策定

関連計画の推進

関連計画の
策定・推進

安全・安心に配慮
した公共空間の整備

自転車道のネットワーク化
や安全利用の取組の推進

街頭啓発・指導や
スケアードストレート方式による教室の開催等

賑わい・うるおいの向上に
向けたまちの環境づくり

ガーデンシティくさつの
推進

市内のガーデニングサークルへの支援

健康拠点の充実
交流機会や

交流機会の充実

(仮称) 市民総合交流
センターの整備

事業用地取得

民間事業者による設計等

工事の推進

工事の推進
管理運営方法の決定
完成・供用開始

健康拠点としての
草津川跡地公園や
各地域の公園の活用

草津川跡地公園での
ウォーキング等を中心とした健康イベントの実施

草津川跡地公園にて健幸フェア等の
健幸づくりイベントの開催

<市民意識調査における>
公共交通の利便性に満足して
いる市民の割合の増加

平成28年度 **44.7%** ▶ **令和4年度 47.0%**

参考：平成30年度 44.8%

市内の文化・体育・交流施設
の利用者数の増加

平成27年度 **172.3万人** ▶ **令和4年度 176.0万人**

参考：平成29年度 147.6万人

ひとの健幸づくり

地域の主体的な
健康づくりの推進

地域の特性に応じた
健康づくり

各まちづくり協議会の
健幸宣言実現に向けた
取組の推進

地域の特徴の把握

地区別の健康
データの分析

健康データを活用した地域の特性に
応じた健康づくりの取組の推進

支え合いの
コミュニティづくり

地域包括ケアシステムの
推進

在宅医療・介護連携の推進、認知症に関する啓発、介護予防・日常生活支援
サービス事業、助け合い・支え合いの地域づくり活動の充実等の展開

健康寿命(平均自立期間)の延伸

平成27年 **男性 81.64歳** ▶ **令和4年 83.25歳**

女性 84.13歳 ▶ **84.55歳**

参考：平成29年 男性81.15歳
女性85.18歳

個人の健康
づくりの推進

全世代に共通した
健康づくり

くさつ健幸ポイント制度

紙版健幸ポイント制度の実施および健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の運営

健幸ウォークの開催

健幸ウォークの開催等

くさつランフェスティバルの開催等

ライフステージに
応じた健康づくり

働く世代の健康増進

特定健診や保健指導など協会けんぽと連携した取組

生活習慣に関する啓発の実施

<市民意識調査における>
**草津市が「健幸なまち」
だと思ふ市民の割合の増加**

平成28年度 **38.0%** ▶ **令和4年度 60.0%**

参考：平成30年度 30.7%

しごととの健幸づくり

地域産業と連携した
健康産業の活性化

ヘルスツーリズムを
含むヘルスケア
ビジネスの育成支援

ヘルスツーリズムの開発

開発に向けたワークショップや
モニターツアーの実施

自走化に向けたツアーの実施

特産物を生かした
健康な食等の推進

草津ブランドの
構築・PR

草津野菜マルシェ等の
イベントにおけるPRの展開

草津ブランド市でのPR

飲食店と連携した
健康づくり

飲食店に対する
アンケートの実施

食育チャレンジ
事業の実施

ベジランチの実施

産学公民連携と
その仕組みづくり

企業版健幸宣言の推進と
企業連携

健幸都市宣言賛同事業所の募集
(令和2年1月末現在、200事業所)

ア-バンデザイセンターびわこ・
くさつ(UDCBK)の活用

健幸都市づくりに関係するテーマについてのセミナー等や
社会実験準備事業等の実施

健康に関する
情報提供

健幸都市くさつの啓発

広報・ホームページ・記者発表による情報発信

シンポジウムの
開催

デジタルサイネー
ジによる啓発

横断幕・缶バッ
ジ等による啓発

チラシ等啓発物
の制作

草津市への観光入込客数の増加

平成27年度 **219.0万人** ▶ **令和4年度 246.1万人**

参考：平成30年度 310.4万人

健幸都市宣言賛同企業・団体数の
増加

平成28年度 **78か所** ▶ **令和4年度 200か所**

参考：平成30年度 179か所